

安全ニュース

第48号

◆発行 令和6年7月1日
 (公社)倉敷市シルバー人材センター
 安全・適正就業委員会

倉敷市笹沖9-1 TEL 086-426-3318

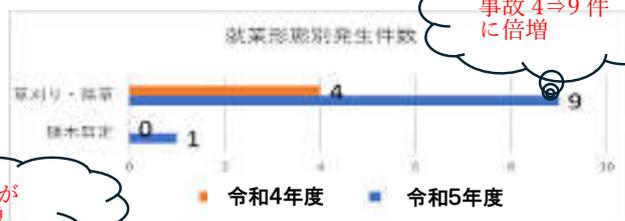
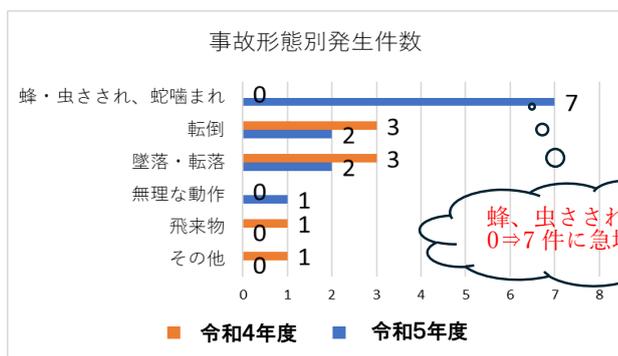
携帯で読み込むと
 アクセスできます



ホームページ URL
<https://webc.sic.ne.jp/kurasiki/index>

事故ゼロを目指して

令和5年度のシルバー保険適用の事故発生件数は、22件となり、傷害、損害事故とも大きく増加。安全対策をしっかりと行い、本年度は「事故ゼロ」となるよう会員の方のご協力をお願いします。



〔傷害事故〕

事故形態別発生件数では、令和4年度に発生しなかった「蜂・虫さされ、蛇噛まれ」が、大幅に増加、「転倒」、「墜落・転落」は、減少しました。

〔賠償事故〕

就業形態別発生件数では、令和5年度「草刈り・除草」中の事故9件のうち、すべてが刈払機使用時の飛び石事故でした。

安全作業の合い言葉

飛ばさない 落ちない 転ばない



チャドクガ



マムシ

熱中症に注意

熱中症は暑さに慣れない7月が一年のうちで最も多く発症、熱中症患者の約半分以上は、高齢者。

【熱中症対策の一例】

- ★栄養バランスの良い食事と十分な睡眠
- ★屋外では帽子をかぶり涼しい服を着用
- ★体調がよくない時は、無理をしない
- ★こまめに水分を補給



梅雨期の交通事故防止

梅雨期は、天候不順に伴う交通渋滞、視界不良、スリップによる事故の危険が高まる季節。次のことに注意して事故防止。

- ◎運転はゆとりをもって
- ◎昼間もライト点灯
- ◎視界はクリアに



岡山県警察本部交通部
交通企画課
交通安全ニュースより抜粋

7月は、安全・適正就業強化月間

全国統一安全就業スローガン

安全は 無理せず 焦らず 油断せず

草刈り事故防止

草刈りをする時に自分だけは、事故は起こさないと思いませんか。

草刈り作業で多い 飛び石

シルバー人材センターでの賠償事故
(他人にケガをさせたり、他人の物を壊す等)
の多くは、草刈り中の石飛びです。

作業前に現場の確認
切断の危険性のある場所については目印を
現場近くに止めてある車は、移動を依頼
飛散防止ネットの設置
カルマーや石が飛びにくい刈刃の使用を推奨



カルマー
低速回転でも効率
よく草が刈れ、石
などの飛散を抑制
します。



石が飛びにくい
刈刃

事 故 報 告

3/ 4 男 (75) 派遣 入出庫部品管理業務 倉庫内において一人で入出庫中、意識を失い転倒。頭部負傷、顔面から流血。救急搬送。急性硬膜下血腫、肋骨骨折と診断。

3/14 男 (74) ごみ運搬 公用軽ダンプ車で後退中、アクセルとブレーキを間違え個人宅の境界ブロックに接触。

3/19 男 (78) 剪定 バランスを崩して脚立の3段目から転落した際、左手をついて筋を切傷。

4/20 男 (91) 剪定 脚立を出しているとき、誤って発注者の車の助手席ドア下部に接触させ、へこみキズ。

5/14 男 (70) 襖障子 公用軽ダンプ車で後退中、右側の車注視、左側の車に気づかずその車の右前方に接触。

5/26 男 (85) 草刈 草刈り作業中に石が飛び、走行中の車のドアガラスを破損。飛散防止ネット設置なし。

今回号からレイアウトを変えて発行します。安全ニュースを読んで安全就業に努めましょう。